

# 町の文芸

## 広見短歌会

惜しまれて逝かれし人と思いきり森月苑に明かりが燈る  
 楓の若葉かがよふ菩提寺に祖母の五十年忌のお経賜る  
 今は今の安らぎにむむ白き乳からめて食ぶる苺が甘し  
 夜も深み音をひびかす救急車どこえ行くかと耳そばだてる  
 瀬戸山下初夏には鳥ら鳴き初むに今年は何故か姿も見せず  
 満開の桜の花も見ぬうちに夫の介護で葉桜となる  
 健康な牛まで処分の口蹄疫哀れさつのる何にも知らぬに  
 記念にと庭先に植えししだれ桜満開みたき八十路を生きて  
 農に生くやさしい夫により添いて今日も畑に種まきをする  
 口蹄疫の消毒受けつつ旅行くわれら宮崎県をバスで通りぬ  
 デイサービス一人の老女歌うたう青い目をした人形のうた  
 鈴のなるサンダルはきて孫の来るパパの土産と自慢げに云う

渡辺キヨ子  
 山本まつゑ  
 武田 幸子  
 高田 治子  
 松崎 静香  
 蛭谷 寿子  
 佐々木登美子  
 伊手リツエ  
 兵田トミ子  
 芝 幸子  
 二宮 安恵  
 橋本 加代

例年に負けておれぬと春の雨  
 ひと工夫ひと手間メニユー愛をこめ  
 歌になり音痴こっそり輪を抜ける  
 負けたことをバネにしながら強くなる  
 失敗をバネに努力のねじを巻く  
 褒め言葉いきり立たせるバネとなる  
 原点は父から受けたバネの意地  
 バネみんな緩めて浸る任舞風呂  
 足腰のバネがゆるんで冬に入る  
 旅帰り遊び疲れの副作用  
 遊び疲れ疲れ顔は子に見せぬ  
 ときめいて疲れを見せぬ老いの坂  
 家族には疲れは見せぬ父である  
 そよ風が疲れをいやす汗を撫で  
 疲れたら心の隅に茶屋がある

大西 広洋  
 芝 ユキ子  
 都 瞳  
 那須 栄山  
 渡辺 光男  
 武田 浅美  
 金子すすむ  
 大澤和希子  
 加藤 桂子  
 清家 厚美  
 水野 貞子  
 畠山 千歳  
 栗木 一郎  
 大野モモエ  
 宇都宮 孝

## きほく川柳会

## ありがとうございます ご寄付お礼

### ◎乳児院へ

鬼北町理容組合  
 高木美容室

### ◎愛児園へ

毛利 範男さん(近永)

### ◎広楽荘へ

北宇和高校 1年3組 家庭  
 クラブ役員

### ◎勝山荘へ

田中 好子さん(宇和島市)  
 日向谷老人クラブ  
 三好 茂孝さん(下鍵山)  
 日吉中学校  
 日吉駐在所連絡協議会  
 岡田 シズエさん(上大野)  
 田中 清徳さん(日向谷)  
 宮成 良一さん(下鍵山)

### ◎ひろみ奈良の里へ

(有)二宮製材所  
 上野 錦一郎さん(松野町)

### ◎鬼北町社会福祉協議会へ

清家 四十八さん(近永)  
 河添 英樹さん(成藤)  
 伊手 信介さん(川上)  
 井關 ミサエさん(清延)  
 三島ふれあい夜市実行委員会  
 渡辺 由起さん(広島県)  
 谷口 美智代さん(奈良)  
 善家 要さん(西仲)  
 田中 清徳さん(日向谷)